

移住ガイドブック制作事業業務委託仕様書

1 事業の目的

移住ガイドブックを制作し、首都圏等に在住する地方移住希望者に対し「秋田暮らし」の魅力や実際の移住までのプロセス、県や市町村の関係施策等を効果的に情報発信し、本県への移住を促進する。

2 業務の委託期間

契約締結の日から令和6年9月30日までとする。

3 委託業務の内容

秋田県の概要や移住関連情報を掲載した冊子（以下「本編」という。）と、県の関係施策等をまとめた冊子（以下「付録」という。）がセットとなる構成で制作し、納品すること。

（1）掲載内容

- ・移住希望者が情報収集する際の利便性向上を前提に、参考資料1のクラスターB・クラスターCの層をクラスターAに昇華させるような、デザイン・内容等とすること。
- ・参考資料2のページ構成をもとに、移住希望者が移住に至るまでのプロセスをイメージできるようにすること。
- ・県や市町村の関係施策等の情報は、県が提供する。

（2）数量・規格等

制作部数	5,000セット
サイズ	A5判
ページ数	（本編）64ページ程度 （付録）12ページ程度
印刷	両面フルカラー
紙質、製本	企画提案によるものとする。
校正	文字校正は2回以上、色校正は1回以上とする。

（3）納品

- ・冊子及びデータ（PDF及び以後の加工処理が可能なデザインソフトデータ）を、令和6年8月8日（木）までに移住・定住促進課（秋田県庁本庁舎5階）に納品すること。

（4）発送

- ・制作したガイドブックのうち3,500部程度を県が別途指定する箇所へ発送すること（約120箇所）。
- ・発送の際は県が提供する送り状を同封すること。なお、発送に使う封筒（角2）は県が提供する。

(5) その他

- ・受託者には、2023年度版ガイドブックのデータを提供する。

【参照】2023年度版掲載 <https://www.a-iju.jp/news/p2714>

4 スケジュール等

具体的な実施スケジュール及び実施体制を示すこと。

5 権利の帰属

- (1) 本業務による著作権（著作権法第27条、第28条規定の権利を含む。）は、県に無償譲渡するものとする。なお、県が譲渡を受けた部分の利用・改変については、受託者は著作者人格権を行使しないものとするが、県は、譲渡された部分の本質を損なうことが明らかな改変は行わないものとする。
- (2) 受託者は県の承諾無しに、デザインを他に流用することはできないものとする。

6 その他留意点

- (1) 本仕様書3に示す業務については、企画提案内容に基づき、県と協議を行い、双方合意した内容により行うこと。
- (2) 本業務の全てを第三者に再委託してはならない。なお、業務の一部を第三者に再委託することは、予め県に協議を行い、県が承認した場合のみ可とする。
- (3) 本業務の実施にあたり、著作権、肖像権や個人情報を扱う場合は、関係法令等を遵守すること。

7 実績報告等

委託事業が完了したときは、遅滞なく県に対して委託業務完了届、実績報告書、収支精算書その他県が指示する資料等を提出すること。

8 検査

前条の業務完了届を受理したとき、県は速やかに報告内容についての検査を行うものとする。

9 支払

前条の検査に合格した後、受託者からの請求により委託料の支払いを行う。

10 概算払

受託者は、県との協議により定めた金額の範囲内において、委託料の概算払を請求することができる。

県は、受託者から概算払の請求を受けたときは、その支払をするものとする。

る。

1 1 その他

本仕様書に定めのない事項で、かつ、業務遂行上必要となる事項については、その都度、県と事前協議を行い、調整を図るものとする。